

企業から全園児・児童・生徒に 布製マスクを寄贈

河内長野市教育委員会では、dip株式会社様より、市立幼小中学校園児・児童・生徒の健康管理に役立てるため、全園児・児童・生徒に同社自作の布製マスクを寄贈いただくことになりました。

【マスク寄贈】

日時： 令和2年4月7日（火）午後4時30分
場所： 河内長野市役所 秘書課
寄贈枚数： 約6,700枚

【これまでの経過】

河内長野市立幼・小・中学校園では、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月8日から5月6日まで一斉臨時休業を実施することになりました。

新型コロナウイルスに関しては、まだまだ感染リスク等に備える必要があり、咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底することが重要ですが、市中では、マスクの入手が困難な状況が続いています。

dip株式会社様では、マスク不足の現状を憂慮し、自社の刺繍などの縫製技術を生かしてマスクを製造されました。同社代表取締役様が本市に在住されているご縁から、子どもたちの感染症予防に少しでも役立てたいと、この度、当市の学校園に寄贈いただくことになりました。

小学校児童が、直接寄贈を受ける予定でしたが、臨時休校を実施することになり、急遽児童に代わり市長がマスクの寄贈を受けることになりました。



問い合わせ： 河内長野市教育委員会 教育推進部 教育指導課
担 ☎0721-53-1111